	平成19年	F度 事	務事	業評	価 表					
記入年月日	平成19年4月1	7日 記 入	者		連組	格 先 784-1141				
平成18年度部名	企画部	課	名 津久井	井町地域排	表興課 課 [長 名 天野眞一				
平成19年度部名	市民活力推進	語 課	名 津久井町	「地域自治[区事務所 課 日	長 名 天野眞一				
事務事業名	津久井町史編さん事業									
予算上の事務事業名			久井町史編7							
	A MARIE LIVE A TOTAL CONTROL OF THE STATE OF									
基本目標	0位直217		#N/A							
政策名										
基本施策名	#N/A #N/A									
<u> </u>										
	連法今・冬例・我	訓・専綱等	πιν//\							
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等 津久井町史編さん基本方針										
3 個別計画の概要			概要							
計画名 津久井町史編さん基本方針 津久井町史(資料編・通史編・別編)及び付帯刊 行物の刊行。それに伴う資料収集、調査、研究及 び編集作業を行う。										
計画年次 平成 9	年度~ 平成	23 年度	ひ濡未下来	Z11 7°						
4 事業形態の区分	記録·統計·保存	-	5 事業開	始年度	平成	8年度 ▼				
6 事業概要										
(1)事業の目的(成果)	-	2)対象(誰、何)				
津久井町の歩みを正確に体系的に記録し、後世に伝える。 調査・収集した歴史的資料をも文化遺産として、保存と活用を図る。 津久井町史の編さんにより、歴史への関心をより高め、より健全な郷土意識を育める環性・定年後の男性他 境をつくる。										
(3)平成18年度	き事業の内容 (活動	動)・・・いつ、	どのような	は方法で実	尾施した内容	「(活動)なのか。				
町史資料編の編集作業 「資料編考古・古代・中世」の編集作業(通年) 委員編集作業71回 部会別活動・資料収集活動 編さん委員会1回、部会等3回、資料確認作業108回、自然分野別調査93回 「津久井町の古文書を読む会」12回開催・226名参加 グリーンカレッジ津久井歴史講座・市博物館資料調査・文化財保護室調査等 への協力										
	への協	ンカレッジ津久‡ け								
7 関連事業・類似	への協 事業叉は他市の状	ンカレッジ津久ま け (力 (式) (式)	井歴史講座・	市博物館資						
	への協 事業叉は他市の状	ンカレッジ津久井 (力	井歴史講座・ 中(市史編さ 資料編)7 現刊2巻)	市博物館資 						
7 関連事業・類似 相模原市史編さん 城山町史 相模湖町史	への協 事業叉は他市の状 事業 市史続編 終了 編さん中	ンカレッジ津久井 (力 ボ況 に編さん事業進行中 本編(通史・ 本編3巻(即	井歴史講座・ 中(市史編さ 資料編)7 現刊2巻)	市博物館資 						
7 関連事業・類似 相模原市史編さん 城山町史 相模湖町史 藤野町史 8 事業費の推移 年 度	への協 事業 市史続編 終了 編さん中 終了 平成16年度	ンカレッジ津久井 (力 ボ況 に編さん事業進行中 本編(通史・ 本編3巻(即	+歴史講座・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	市博物館資 ん室) 巻		化財保護室調査等				
7 関連事業・類似 相模原市史編さん 城山町史 相模湖町史 藤野町史 8 事業費の推移	への協 事業 市史続編 終了 編さん中 終了 平成16年度	ンカレッジ津久井	中(市史編を・資料編)7 資料編)7 刊2巻) 資料編)3	市博物館資 ん室) 巻 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	資料調査・文化	化財保護室調査等				
7 関連事業・類似 相模原市史編さん 城山町史 相模湖町史 藤野町史 8 事業費の推移 年 度	本の協 事業 では他市の状 事業 市史続編 終了 編さん中 終了 平成16年度 0	ンカレッジ津久井 (力) 編さん事業進行中 本編(通史・ 本編(通史・ 本編(通史・	中(市史編さ 資料編)7 刊2巻) 資料編)3 一平成18	ん室) 巻 を を を 1	平成19年度	化財保護室調査等 「単位:千円] 「単位:千円]				
7 関連事業・類似 相模原市史編さん 城山町史 相模湖町史 藤野町史 8 事業費の推移 年 度 事 業 費	への協 事業叉は他市の状 事業 市史続編 終了 編さん中 終了 平成16年度 0	ンカレッジ津久井 : 加 : 編さん事業進行中 ・ 本編(通史・ ・ 本編(通史・ ・ 平成17年度 ・ 0	中(市史編さ 資料編) 7 刊 2 巻) 資料編) 3 平成 1 8 9,74	ん室) 巻 を を を 1	平成 1 9 年度 18,897	(単位:千円) 度 平成20年度 20,270				
7 関連事業・類似 相模原市史編さん 城山町史 相模湖町史 8 事業費の推移 年 度 事 業 費 一般財源	本の協 事業叉は他市の状 事業 市史続編 終了 編さん中 終了 平成16年度 0 0	 次別 編さん事業進行中本編(通史・本編(通史・本編(通史・本編) 平成17年度 0 0 	中(市史編さ 資料編) 7 資料編) 3 資料編) 3 平成18 9,74	ん室) 巻 を を を 1	平成 1 9 年月 18,897 18,497	(単位:千円) 度 平成20年度 20,270 19,770				
7 関連事業・類似 相模原市史編さん 城山町史 相模湖町史 審野町史 8 事業費の推移 年 事業費 一般財源 受益者負担金	本の協 事業 では他市の状 事業 市史続編 終了 編さるの中 終了 の の の の の の	ンカレッジ津久井 活力 に編さん事業進行中 本編(通史・ 本編(通史・ 中成17年度 0 0	中(市史編さ ・資料編)7 ・資料編)3 ・資料編)3 ・平成18 9,74 9,74	ん室) を を 3年度 □ 1	平成 1 9 年原 18,897 18,497 0	(単位:千円) 度 平成20年度 20,270 19,770 0				
7 関連事業・類似 相模原市史編さん 城山町町史 糖野町史 8 事業費の推移 年 事業費 一般財 受益者負担金 その他の特定財源 人件費の合計	本の協 事業 市史結編 終了 総さん中 終了 平成16年度 0 0 0	ンカレッジ津久井 流 編さん事業進行中・本編(通史・ 本編(通史・ 中成17年度 0 0 0	中(市史編さ 資料編)7 刊 2巻) ・資料編)3 平成18 9,74 0 0 16,10	市博物館 6 を き き 1 1	平成 1 9 年度 18,897 18,497 0 400 16,100	(単位:千円) 度 平成20年度 20,270 19,770 0 500				
7 関連事業・類似 相模原市史編さん 規制町町史 を事業費の推移 年 事業費の推移 年 一般財 受益者負担を その他の特定財源 人件費の合計 事業コスト合計	本の協 事業 では他市の状 事業 市史続編 終了 編さん中 終了 の の の の の の の	ンカレッジ津久井 活力 に に に に に に に に に に に に に	中 (市史編さ 資料編) 7 (刊2巻) 資料編) 3 平成18 9,74 9,74 0	市博物館 6 を き き 1 1	平成 1 9 年度 18,897 18,497 0 400	化財保護室調査等 「単位:千円] 変 平成20年度				
7 関連事業・類似 相模原市史編さん 規制町町史 を事業費の推移 年 事業費の推移 年 一般財 受益者負担を その他の特定財源 人件費の合計 事業コスト合計	本の協 事業 市史結編 終了 総さん中 終了 平成16年度 0 0 0	ンカレッジ津久井 活力 に に に に に に に に に に に に に	中(市史編さ ・資料編)7 ・預刊2巻) ・資料編)3 ・平成18 9,74 0 0 16,10 25,84	市博物館 ん巻 巻 1 1 1 1 1 1 1 1	平成 1 9 年月 18,897 18,497 0 400 16,100 34,997	化財保護室調査等 「単位:千円] 変 平成20年度				
7 関連事業・類似 相模原町地域相様野戦 事まま 報 自動 を を で で で で で で で で で で で で で で で で で	事業叉は他市の状 事業 市史続編 終了 ・ 平成16年度 ・ 0 ・ 0 ・ 0 ・ 0 ・ 0 ・ 0 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1	 	中(市史編さ ・資料編)7 ・資料編)3 ・資料編)3 ・平成18 9,74 0 0 16,10 25,84	市博物館 を	平成 1 9 年度 18,897 18,497 0 400 16,100 34,997 対象名称 ど単位 町史	(単位:千円) 度 平成20年度 20,270 19,770 0 500 16,100 36,370 空発行部数 度 平成20年度				
7 関連事業・類似 相模原町史 相模原町史 も 事業 の 推移 年 事 一般 財 担 財 を 子の他 費 ス 本 を 人件 費 ス 本 を (主たる事業) を 度 事業コスト(主たる事業)	事業叉は他市の状 事業 市史続編 終了 ・ 平成 1 6 年度 0 0 0 0 0 0 1 0 1 可史の発行 ・ 平成 1 6 年度 0 0	 (況 編さん事業進行中・財本編(3巻) 平成17年度 0 0 0 0 0 事業効率 	中(市史編さ 資料編)7 刊2巻) 資料編)3 平成18 9,74 0 0 16,10 25,84	市博物館 ん巻 巻 3 年度 1 1 1 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	平成 1 9 年度 18,897 18,497 0 400 16,100 34,997 対象名称 と単位 町史 平成 1 9 年度 18,897	に財保護室調査等 「単位:千円] 「単位:千円] 「東京 20年度				
7 関連事業・類似 相模原町史 8 事業の推移 年 事 一般 有別 受が、 一般 を 子の他 でのの 子ののと 子のののと 子ののと 子ののと 子ののと 子ののと 子ののと	事業叉は他市の状 事業 市史続編 終了さん中 終了 の 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	 	中(市史編さ ・資料編)7 ・資料編)3 ・平成18 9,74 0 0 16,10 25,84	市博物館 ん巻 巻 年度 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	平成 1 9 年月 18,897 18,497 0 400 16,100 34,997 対象名称 と単位 町 史 平成 1 9 年月 18,897 1,000	に財保護室調査等 「単位:千円〕 度 平成20年度 20,270 19,770 0 500 16,100 36,370 ご発行部数 度 平成20年度 20,270 1,000				
7 関連事業・類似 相模原可史 相模所更更史 相模所更更要の推移 年事業 般 財 担 財 財 受 益 の他ののトラスを 人件 費 ストののトラット ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業叉は他市の状 事業 市史続編 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	 (況 編さん事業進行中・財本編(3巻) 平成17年度 0 0 0 0 0 事業効率 	中(市史編さ 資料編)7 刊2巻) 資料編)3 平成18 9,74 0 0 16,10 25,84	市博物館 が を	平成 1 9 年度 18,897 18,497 0 400 16,100 34,997 対象名称 と単位 町史 平成 1 9 年度 18,897	に財保護室調査等 「単位:千円] 「単位:千円] 「東京 20年度				

10 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの								
指標名町史の発巻数 指標式と 町史の発巻数								
古標の説明								
	平成16年度	平成17年度		平成19年度	平成20年度			
実 績	0.0	0.0	1.0					
目標	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0			
目標達成度(%)		#DIV/0!	100.0					
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの								
指標名 町中発	巻数(完了まで)		6行巻数/平成23年	⊧での発行総数*10	0			
と単位	· · ·	指標の説明団						
	平成16年度	平成17年度		平成19年度	平成20年度			
実績	0.0	0.0	1.0					
目標 標	0.0	0.0	7.0	7.0	7.0			
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	14.3					
12 個別評価	- (: = W-+		· +m == //-	=				
(1) 妥当性の評価			に課題がある・C					
l			とが義務付けられ		± =			
I ,			責務を具体化して が富い事業である。		ある。			
A			が高い事業である ごかに政霊悪がお					
l			ズや行政需要があ さわしい事業であ		ログキュ			
(2) 有効性の評価			<u>さわしい事業であ</u> を高める余地があ					
			と同める赤地がも めに大きく貢献し		/AV1)			
_			さく貢献している					
B			ら見て、期待され		たらしている。			
l			対象は事業を実施し					
(3) 効率性の評価			を高める余地があ					
, , , , , , , ,	✓ ・単位あたりの)経費は適正であ	<u>る。</u>					
l , [✓ ・再任用や非常	勤職員などを活	用しても、これり	人上のコスト節減	の余地がない。			
A		o補助等の割合に						
		法や実施体制は						
(4) 民間活力また	は市民協働の導入							
			て、民間で実施す					
無			て、市民協働によ					
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			1るが、さらに民間裂 ちまる F12:第1-7		果か見込のない。			
4 2 松仝並佈(—	✓ ・市で実施する	万か氏间安託寺	をりるより週して	いる。				
13 総合評価(- (1) 自動判定結果								
		子な状態を維持す	ス重業					
		a良好な状況であ						
		<u> </u>						
			<u>じょん</u> 止、廃止を検討す	すべき事業				
(2) 事業所管課長	長による評価(今後		3) 事業所管課長		説明			
	☑・拡充・充実	`	郷土の歴史、文化	を正確に後世に伝	えるとともに、健			
 	・現状維持	1	≧な郷土意識を醸成	するために必要な	事業である。			
拡充・充実	・見直し							
	・廃止							
4 4 战田点上757	<u>□ </u>	ルの七年 1	- 二田晒レーブシ	7-並そかたーレ				
	が別率性を高めるだ 偏纂委員会等の意見を		5 課題として認		7巻の発行とかっ			
計画的な発巻に努め			編集方針に基づき、平成23年までに7巻の発行となっていることから、体制の充実を図る必要がある。					
			また、組織の位置付けとして自治区事務所から市史編					
		2	さん室に移行することが望ましい。					
16 二次評価								
	議による評価 (今往	後の方向性) (2) 二次評価コメ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
(*) / 51 541 114 24 43	▽・拡充・充実		事業費等の精査に努		_丁 をすること。			
***	・現状維持				-			
拡充・充実	・見直し							
	□ ・廃止							